

平成24年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査） 小学校3年 算数 出題のねらい等

連番	大問	中問	領域及び学年	学習指導要領の内容	出題のねらい	観 点				主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
						算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解		
①	1	(1)	数と計算 3年	A（2）イ 加法及び減法の計算	4位数－3位数の空位を含む，繰り下がりのある減法の計算ができること。			○		○	
②		(2)	数と計算 3年	A（3）イ 乗法の計算	乗数が0の場合の計算ができること。			○		○	
③		(3)	数と計算 3年	A（4）ウ 除法の計算	乗法九九を1回使った除法の計算ができること。			○		○	
④	2	(1)	量と測定 3年	B（1）ア 長さの単位	長さの単位k mとmの関係について理解していること。				○	○	
⑤		(2)	数と計算 3年	A（1）ア 万の単位	十進位取り記数法の原理を基にして，万より大きな数を数字で表すことができること。			○		○	
⑥	3		数と計算 2年	A（1）イ 数の表し方や数の大小	3位数の数の大小関係や不等号の意味について理解していること。				○	○	
⑦	4	(1)	量と測定 2年	B（3）ア 時間の単位	時刻と時間の区別について理解していること。				○	○	
⑧		(2)	数量関係 3年	D（1） 除法の式	除法が用いられる場面で，商やあまりの関係を考えて，適切な数値を考えることができること。		○				○
⑨		(3)	量と測定 2年	B（2）ア 体積の単位	水のかさを比較することができること。			○		○	
⑩		(4)	量と測定 3年	B（3）イ 時刻や時間を求めること	日常生活に必要な時間の求め方を考えることができること。		○				○
⑪		(5)	量と測定 3年	B（3）イ 時刻や時間を求めること	決められた時間になるように，組み合わせを求めようとしていること。	○					○
⑫	5	(1)	図 形 2年	C（1）イ 正方形，長方形と直角三角形	正方形，直角三角形について理解していること。				○	○	
⑬		(2)	図 形 2年	C（1）イ 正方形，長方形と直角三角形	指定された形に正方形，直角三角形のしきつめ方を考えることができること。		○				○
⑭	6	(1)	図 形 2年	C（1）ウ 箱の形	箱の形を見て，不足する頂点の個数や辺の長さについて考えることができること。		○				○
⑮		(2)	図 形 2年	C（1）ウ 箱の形	写し取った面の形を見て，面の形や数について考えることができること。		○				○
⑯		(3)	図 形 2年	C（1）ウ 箱の形	必要な面の形（長方形）をかくことができること。			○		○	
⑰	7	(1)	数と計算 2年	A（3）イ 乗法に関して成り立つ性質	乗法についての交換法則について理解していること。				○	○	
⑱		(2)	数と計算 3年	A（3）ウ 乗法に関して成り立つ性質	乗数が1ずつ増えるときの積の変化を式や言葉を使って説明することができること。		○				○
⑲		(3)	数量関係 3年	D（2）ア 式と図の関連付け	乗法に関して成り立つ性質について，式と図を関連付けて理解していること。				○	○	
⑳		(4)	数と計算 3年	A（3）ウ 乗法に関して成り立つ性質	乗法についての分配法則を利用して，乗法九九の計算の組み合わせを見つけようとしていること。	○				○	